



2022年4月13日

各 位

株式会社クリエイト・レストランツ・ホールディングス
 代表取締役社長 川井 潤
 (コード番号：3387 東証プライム)
 問い合わせ先 取締役 CFO 経理部管掌 大内 源太
 電話 03-5488-8022

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2021年10月14日に公表いたしました業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

2022年2月期連結業績予想数値の修正 (2021年3月1日～2022年2月28日)

(百万円未満切捨て)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益	(ご参考)調整後EBITDA (注)
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	百万円
前回発表予想 (A) (2021年10月14日公表)	91,200	10,800	10,200	7,400	6,500	34.80	27,100
今回修正予想 (B)	78,324	7,633	7,134	6,660	5,919	30.58	27,088
増減額 (B-A)	△12,875	△3,166	△3,065	△739	△580		△11
増減率 (%)	△14.1	△29.3	△30.1	△10.0	△8.9		△0.0
(ご参考) 前期実績 (2021年2月期)	74,425	△14,181	△15,021	△15,571	△13,874	△74.28	5,130

(注) 当社は、業績の有用な比較情報として、調整後EBITDAを開示しております。

調整後EBITDAの計算式は以下のとおりです。

調整後EBITDA=営業利益+その他の営業費用-その他の営業収益(協賛金収入、雇用調整助成金、協力金及び賃料減免分等を除く)+減価償却費+非経常的費用項目(株式取得に関するアドバイザー費用等)

2. 修正の理由

売上収益につきましては、第3四半期までは概ね予想通りに推移していたものの、第4四半期に入り、オミクロン株の感染拡大によるまん延防止等重点措置の適用地域が拡大し、期間も延長されたことによる、店舗の営業時間の短縮及び休業等への影響が大きく、前回公表の予想を下回る見込みです。

また、調整後EBITDAは予想通りに着地する見込みではあるものの、各利益につきましては、売上収益の減少の影響に加え、営業時間短縮等に伴う各自治体からの協力金の計上が一部翌期計上となったこと、アフターコロナを見据えたポートフォリオの見直しの一環として、不採算店舗の追加退店に伴う損失を計上したこと、評価性の減損損失を保守的に追加計上したこと等により、前回公表の予想を下回る見込みです。

以 上